

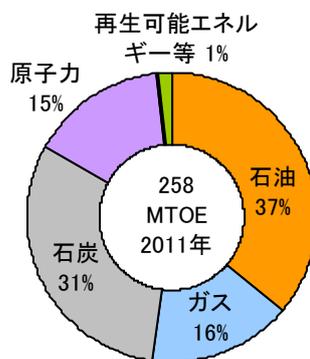
1-2 韓国

1. サマリー

1. エネルギー事情

- (1) 一次エネルギー供給量 (2011年) : 258 百万 TOE (日本の 56%)
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2011年) : 5.27TOE (日本の 1.46 倍)
- (3) エネルギー自給率 : 18.0%
- (4) エネルギー起源 CO₂ 排出量 (2012年) : 515.5CO₂ 換算 ton (日本の 47.2%)
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO₂ 排出量(2012年) : 10.6CO₂ 換算 ton(日本の 1.23 倍)
- (6) エネルギー源別可採年数 (2011年末) : 石炭 60 年

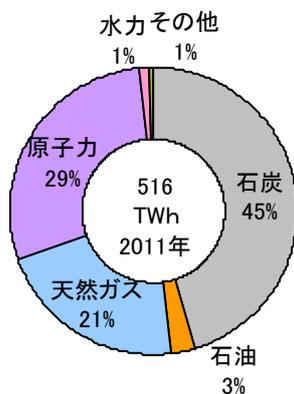
一次エネルギー供給構成 (2011年)



COUNTRY: Korea

(出所) IEA, Energy Balances of OECD Countries 2012

発電電力量構成 (2011年)



COUNTRY: Korea

(出所) IEA, Energy Balances of OECD Countries 2012

2. エネルギー政策のポイント

(1) エネルギー政策担当機関

- 韓国のエネルギー担当機関は知識経済部 (Ministry of Knowledge Economy、MKE) である。

(2) 基本政策

- 2006 年の「エネルギー基本法」制定によって、「国家エネルギー基本計画」が以前の「エネルギー利用合理化法」に代わり、20 年を計画期間として5年ごとに策定される。
- 「国家エネルギー基本計画」(2008 年 8 月制定) は、エネルギー安全保障、エネルギー効率、環境等を含む、国家のエネルギー政策目標を効果的に達成する上での最重要文書として位置付けられている。同計画の対象期間は2008 年～2030 年である。次期(第2次)計画(発電源別エネルギーミックスを設計予定)は、現在審議中である。
- 「国家エネルギー基本計画」(2008 年版) の主な目標は次のとおり：
 - ①エネルギー原単位を現在の 0.347 toe/1000 \$ から 2030 年までに 0.185 toe/1000 \$ に 46%改善、②石油を含めた化石エネルギー比率(1次エネルギー基準)を現在の 83%から 2030 年までに 61%へ縮小し、再生可能エネルギー比率は現在の 2.4%から 2030 年までに 4.6 倍の 11%へ、原子力は現在の 14.9%から同 27.8%へ、それぞれ拡大、③「グリーン技術」などのエネルギー技術の R&D 予算拡大、主要技術の選定、開発・導入の促進、④石油・ガスの自主開発率を現在の 4.2%から 2030 年までに 40%に拡大
- 「国家エネルギー基本計画」とは別に策定された、「低炭素グリーン成長基本法」(2010 年 1 月制定)には、グリーン成長国家戦略の樹立、国務総理と民間委員を共同委員長とする大統領直属のグリーン成長委員会の設置、気候変動への対応とエネルギー目標管理等の内容が含まれている。

3. 日本とのエネルギー分野における関係

- 韓国は、石油製品に関し、輸出市場の確保を巡る日本の石油精製業の競争相手である。LNG に関しては、近年、韓国ガス公社 (KOGAS) の輸入量が急増し、同社は企業としては世界一の LNG バイヤーとなっており、日本の電力・ガス各社にとって無視できない購買力を発揮している。
- 世界の LNG 輸入量の約 50%を占める日韓両国のガス分野での協力のため、「日韓ガス対話」を 2011 年 11 月と 2012 年 5 月に開催した。
- 2011 年 12 月、「原子力の平和的利用における協力のための日本国政府と大韓民国政府との間の協定」(通称「日韓原子力協定」)の発効のための外交上の公文交換が行われ、2012 年 1 月に同協定が発効した。

2. 主要エネルギー指標

(2011年)

(1) 一次エネルギー供給量		258.0	石油換算百万 ton
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		5.27	石油換算 ton/人
(3) GDP 当たりの一次エネルギー供給		0.24	石油換算 ton/千\$
(4) エネルギー自給率		18.0	%
(5) エネルギー起源 CO ₂ 排出量		515.5	二酸化炭素百万 ton
(6) 一人当たりエネルギー起源 CO ₂ 排出量		10.57	二酸化炭素 ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	31.0	%
	石油	36.0	%
	ガス	16.2	%
	原子力	15.2	%
	水力	0.2	%
	再生可能エネルギー等	1.4	%
(8) エネルギーの輸入依存度		82.0	%
(9) 石油の輸入依存度		99.0	%
(10) 輸入原油の中東依存度		82.6	%
(11) 原油輸入先	第1位	サウジアラビア	
	第2位	クウェート	
	第3位	カタール	

(出所) (1)～(4) および (7)～(9) は IEA, Energy Balances of OECD Countries, 2012 Edition

(5)～(6) は IEA, CO₂ Emissions from Fuel Combustion, 2012 Edition

(10)～(11) は Blackwell, World Oil Trade: An Annual Analysis and Statistical Review of International Oil Movements, September 2011.